

# 令和2年度 事業実績

(公益目的事業)

I	常設展示	P. 1
II	特別展示	P. 5
III	資料収集	P. 7
IV	資料管理・保全	P. 8
V	調査・研究	P. 9
VI	図書室等の運営	P. 11
VII	教育普及	P. 11
VIII	施設維持管理・貸出等	P. 20
IX	広報事業	P. 22

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、本館は令和2年4月1日から6月1日まで、分館（江戸東京たてもの園）は令和2年4月1日から6月1日まで及び12月25日から令和3年3月31日まで臨時休館した。

## I 常設展示

### 1 本館

#### (1) 常設展示

- ① 5・6階の常設展示室(8,934㎡)において、定期的な展示替えを計22回行い、常時約2,000点の資料を展示するとともに、学芸員の研究成果を反映させた企画展を実施した。企画展や常設展示各コーナーで開催する特集展示を実施した。また、常設展の賑わい・楽しさを演出した「えどはく寄席」、テーマ性を持って展示解説をする「ミュージアムトーク」を定期的に行なった。外部機関と協力した企画展として、「発掘された日本列島2020」展(文化庁と共催)、「和宮 江戸へ 一ふれた品物 みた世界」展(公益財団法人徳川記念財団と共催)を開催した。

#### [常設展観覧者実績]

区分	令和2年度(A)	対前年比(A/B)	平成31年度(B)
一般	103,896人	27.9%	372,501人
学生	9,929人	26.2%	37,870人
高校生、都外中学生	7,610人	11.9%	64,171人
65歳以上	13,846人	14.2%	97,367人
無料観覧者 (小学生、都内中学生、 教育活動、視察等)	75,716人	28.3%	267,224人
合計	210,997人	25.1%	839,133人
開館日数	257日	88.9%	289日
1日あたり観覧者数	821人	28.3%	2,904人

#### (2) 企画展

東京都江戸東京博物館のミッションに沿った企画展を4回実施した。

##### ① 発掘された日本列島2020

会 期 令和2年6月6日(土)～8月10日(月・祝)

※変更後:6月13日(土)～8月3日(月)

会 場 常設展示室 5F 企画展示室

主 催 文化庁、東京都、東京都江戸東京博物館、東京新聞、全国新聞社事業協議会

協 力 全国公立埋蔵文化財センター連絡協議会、全国埋蔵文化財法人連絡協議会、公益財団法人元興寺文化財研究所、共同通信社

後 援 全国史跡整備市町村協議会

内 容 文化庁との共催で、最新の発掘調査の成果を公開する巡回展。今年度は、新潟県内で最大の大きさの遮光器土偶の頭部が出土した石船戸遺跡をはじめとする7遺跡200点を速報展示した。また、特集として「日本の自然が育んだ多様な地域文化」「記念物100年」の展示も行った。地域展は「東京府史蹟」と題し、「史蹟名勝天然記念物保存法」成立当時における東京府史蹟の一部を紹介した。

担 当 事業企画課展示事業係(西村直子、春木晶子、熊谷紀子)

② 大東京の華 —都市を彩るモダン文化—

会 期 令和2年8月25日(火)～11月23日(月・祝)  
会 場 常設展示室 5F 企画展示室  
主 催 東京都 東京都江戸東京博物館  
内 容 欧米文化が取り入れられるようになった明治時代から、華やかでモダンな都市生活を人々が謳歌するようになる 1930 年代頃まで、新たな価値観を取り入れながら発展する都市の姿を当館所蔵の版画や絵葉書、写真などで紹介するとともに、そこに集う人々の生活を彩った品々を展示。新時代の幕開けに沸いたかつての東京の姿をとおして、今まさに変貌を遂げる東京の未来についても考える機会とした。

担 当 事業企画課展示事業係 (津田紘子、西村直子)

③ 和宮 江戸へ —ふれた品物 みた世界—

会 期 令和3年1月2日(土)～2月23日(火・祝)  
会 場 常設展示室 5F 企画展示室  
主 催 東京都 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都江戸東京博物館、  
公益財団法人徳川記念財団  
内 容 公益財団法人徳川記念財団が所蔵する徳川家ゆかりの品々を紹介する展覧会。徳川宗家に伝来する和宮が使用した調度品をはじめ、孝明天皇から和宮が拝領した銀製品、和宮直筆の和歌や消息などを中心に、東京都江戸東京博物館所蔵品を加え、和宮が実際に見たり触れたりした様々な作品を展示した。和宮の内面や暮らしぶりを感じる機会とした。

担 当 事業企画課展示事業係 (齋藤慎一、川口友子)

④ 市民からのおくりもの 2020—令和元年度 新収蔵品を中心に—

会 期 令和3年3月9日(火)～5月9日(日)  
会 場 常設展示室 5F 企画展示室  
主 催 東京都 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都江戸東京博物館  
内 容 当館が新たに収蔵した資料を公開する展覧会である。令和元年度は、8代将軍徳川吉宗が1745年(延享2)に徳川家康百三十回忌の法要を盛大に営んだ時の行列を描いた華麗な絵巻「紅葉山八講法会図巻」ほか、寄贈資料を含め多数の資料を当館の収蔵品に加えることができた。資料をご寄贈くださった方々への感謝の意も込め、代表的な資料を展示した。

担 当 事業企画課資料係 (栗屋朋子)

(参 考) 市民からのおくりもの 2019 —平成30年度 新収蔵品から—

会 期 令和2年3月10日(火)～5月10日(日)  
会 場 特別展示室  
主 催 東京都 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都江戸東京博物館  
内 容 博物館が新たに収蔵した資料を公開する展覧会。新型コロナウイルス感染拡大防止により中止となったため、会期、一部展示資料を変更の上、特別展示室にて開催した。(会期：令和2年8月4日(火)～9月27日(日))

担 当 事業企画課資料係

## 2 分館（江戸東京たてもの園）

### (1) 野外収蔵（分館）

「江戸東京たてもの園」において、現地保存が不可能な文化的・歴史的価値の高い建造物を移築・復元し、保存・展示する。さらに、復元建物の内部では生活民俗資料の展示を行うとともに、町並みを再現・創造し、優れた建築文化の理解に役立つ展示を行う。また、四季折々の行事や遊び、伝統工芸の実演を行う。

#### 〔入園者実績〕

区 分	令和2年度(A)	対前年比(A/B)	平成31年度(B)
一 般	54,137人	52.1%	103,943人
大学生・専門学校生	4,696人	35.8%	13,108人
高校生、都外中学生	1,090人	29.6%	3,674人
65歳以上	9,754人	32.5%	30,005人
無料観覧者 (小学生、都内中学生、 教育活動等)	31,094人	39.4%	78,933人
合 計	100,771人	43.9%	229,663人
1日あたり観覧者数	560人	68.0%	823人

※開園日数 令和2年度：180日、平成31年度：279日

#### ① 収蔵建造物の展示

- ・30棟の復元建造物内の展示により、江戸東京の生活や商いの諸相を明らかにする。
- ・季節ごとに演示品や建具の展示替えを行った。

#### ② 情景再現事業

来園者に復元建造物の歴史的価値をより深く理解いただくため、季節ごとの催しとして、春「こどもの日イベント」、夏「下町夕涼み」、秋「紅葉とたてもののライトアップ」などの催事を計画していたが、新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、「紅葉とたてもののライトアップ」のみ実施した。

##### ・紅葉とたてもののライトアップ

内 容 園内の色づく木々や建造物にやわらかな光を当て、夜のたてもの園という非日常的空間を演出した。

期 間 令和2年11月22日（日）・23日（月・祝）

会 場 園内全域

参加者数 8,811人（当日来園者）

- ・江戸の正月を楽しもう、正月の昔あそび、成人の日はたてもの園へ、たてもの園フェスティバル

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から東京都の要請により事業を中止とした。

・伝統工芸の実演

内 容 復元建造物内で、現代東京に伝わる各種の伝統工芸の製作実演を行い、職人の手わざを体感できるようにした。

実施項目 東京手描友禅／江戸筆／漆工／はさみ／江戸文字風絵／銀細工／木工建具／和裁（帯仕立）／つりしのぶ／鍔金具工芸／和裁／日本刺繍

期 間 令和2年7月～12月のうち12日間

会 場 江戸東京たてもの園 植村邸、川野商店他

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から東京都の要請により4月～6月、1月～3月の事業を中止とした。

・綱島家年中行事

内 容 世田谷区岡本に立地していた復元建造物「綱島家」を舞台に、農家の年中行事を再現した。

実施項目 梅干しづくり／盆、梅の土用干し／十五夜飾り／十三夜飾り／大根干し／小正月／繭玉飾り／節分

期 間 令和2年4月～令和3年2月

会 場 江戸東京たてもの園 綱島家他

・ちょっと涼しいたてもの園

内 容 伝統的な「涼」のとり方から、ミストシャワーまで、暑い夏をのりきる暮らしの工夫を体感できるよう演出した。

実施項目 夏仕様の建具／風鈴の展示／グリーンゲートの設置／ミストシャワーなど

期 間 令和2年7月21日（火）～8月31日（月）

会 場 江戸東京たてもの園 川野商店、花市生花店、西川家別邸、八王子千人同心組頭の家他

③復元建造物の管理・保全

復元建造物の日常的な点検、復元建造物の修繕工事、建造物の燻蒸、展示清掃、襖・障子・畳の替え工事及び劣化調査等を実施した。

④教育普及事業【ミュージアムトーク】

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から東京都の要請により事業を中止とした。

⑤教育普及事業【スクールプログラム】

「昔暮らし体験」「職場体験学習」等を実施した。

・昔暮らし体験

園内茅葺き民家内などでの囲炉裏・火鉢の見学や、各復元建造物での昔の道具探しなどを実施した。

参加人数 7校 654人

・職場体験学習

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から受入を休止

- ・教員研修  
参加人数 3校 6名

#### ⑥その他の事業

##### 【ビジターセンター展示】

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から中止

##### 【東京大茶会 2020】

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から中止

### (2) 展覧会

#### ①「ぬくもりと希望の空間～大銭湯展」 1期

会期：令和2年6月2日（火）～9月27日（日）105日間

（当初予定 令和2年3月3日（火）～9月27日（日）186日間

※うち令和2年度は159日間）

#### ②「ぬくもりと希望の空間～大銭湯展」 2期

会期：令和2年10月24日（土）～12月24日（木）53日間

（当初予定 令和2年10月24日（土）～令和3年1月31日（日）79日間）

#### ③「ぬくもりと希望の空間～大銭湯展」 3期

会期：臨時休園により休止

（当初予定 令和3年2月27日（土）～5月30日（日）83日間

※うち令和2年度は30日間）

## II 特別展示

「3T戦略」(Target 対象入館者、Timeliness 時宜、Top of sales point 目玉資料)のもと、様々なテーマでの展覧会を開催するとともに、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、予定されていた展覧会の前倒しや次年度への延期のほか、医療従事者等への感謝を込めた特別企画を実施した。

運営面では、協力金方式による海外博物館のコレクション展及び関連事業の実施などにより、来場者層の拡大を図るとともに、常設展示への入場者増や附帯施設への誘致に寄与した。

令和2年度の特別展は、延べ173日間（当初予定257日間）の会期に計165,012人の観覧者を迎えることができたが、新型コロナウイルス感染症の拡大等により84日間の会期を短縮した。

#### 1 特別展「奇才—江戸絵画の冒険者たち—」

期 間 令和2年6月2日（火）～6月21日（日）18日間

（当初予定 令和2年4月25日（土）～6月21日（日）52日間）

会 場 1階 特別展示室

主 催 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都江戸東京博物館、読売新聞社

内 容 江戸絵画史では、従来の通史の枠に収まらない自由で斬新な発想に富んだ画家たちの作品が見直されている。また、通史の中に位置づけられる人たちの中においても既成の枠を打ち破った画家たちに注目が集まっている。

本展ではこうした斬新な表現に挑んだ画家たち、諸国を代表する「奇才」の画家の作品を一堂に会し、伊藤若冲、長澤蘆雪、曾我蕭白らの強烈な作風や、尾形光琳、円山応挙といった絵師の新しい表現にも注目し、江戸絵画の新しい見方を提供した。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開幕日が確定できない中での準備となったが、作品所蔵者、共催先新聞社、巡回先美術館（山口県立美術館、大阪・あべのハルカス美術館）との協力・連携により、適正な輸送計画・展示計画を策定し、展覧会の開催と安全な運営を実現した。

観覧料 一般1,400円、大学・専門学校生1,120円、小中高校生・65歳以上700円  
 入場者数 13,046人（1日平均 725人）  
 担当 江里口友子（事業企画課資料係）

## 2 特別展「市民からのおくりもの2019—平成30年度 新収蔵品から—」

特別企画『『青』でみる江戸東京』

期 間 令和2年8月4日（火）～9月27日（日）51日間

（当初予定 令和2年3月10日（火）～5月10日（日）55日間

※うち令和2年度分は 36日間）

会 場 1階 特別展示室

主 催 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都江戸東京博物館

内 容 常設展示室5階企画展示室にて開催予定であった本展は、新型コロナウイルス感染症の流行拡大にともなう当館の休館により中止となった。しかし、本展の重要性に鑑み、当館1階特別展示室に会場を変更し改めて開催した。また特に、新型コロナウイルス感染症の治療等で日夜奮闘されている医療従事者及び生活を支えてくださるすべての方々への感謝の気持ちを込めて、当館で所蔵する青色のコレクションを「特別企画「青」でみる江戸東京」として紹介した。

観覧料 無料

入場者数 20,265人（1日平均 397人）

担 当 事業企画課資料係、小酒井 大悟（事業企画課展示企画係）

## 3 特別展「国立ベルリン・エジプト博物館所蔵 古代エジプト展—天地創造の神話—」

期 間 令和2年11月21日（土）～令和3年4月4日（日）108日間

※うち令和2年度分は 104日間

（当初予定 令和3年1月2日（土）～令和3年4月4日（日）84日間

※うち令和2年度分は 80日間）

会 場 1階 特別展示室

主 催 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都江戸東京博物館、ベルリン国立博物館群エジプト博物館、朝日新聞社、日本テレビ放送網、東映

後 援 ドイツ連邦共和国大使館

協 賛 野崎印刷紙業

内 容 世界有数の古代エジプトコレクションを誇る、ベルリン国立博物館群の収蔵品から「神々の世界」「ファラオたち」「最後の審判」などをテーマとした作品を選び、従来にはない「古代エジプト神話」に焦点を当てた。アニメーションなどにより神話の世界を疑似体験できる演出を行い、個性的な造形美を成す作品等を通して壮大な文化を体感できる展

示を行った。さらに、都市博物館である当館で、東京の姉妹友好都市・ベルリン国立博物館群の所蔵品を展示することで、両都市のさらなる友好と信頼の進展に寄与した。

観覧料 一般 1,800 円、大学・専門学校生・65 歳以上 1,440 円、小・中・高校生 900 円

入場者数 144,267人（1日平均 1,336人）

※うち令和2年度分は 131,701人（1日平均 1,266人）

関連イベント

(1) 神田伯山講談会

日時：12月7日（月）17：00～19：00

会場：江戸東京博物館 大ホール

出演：神田伯山（講談師）

参加費：8,800円 ※前売券、公式図録付き

(2) 講演会「古代エジプト人の思想と宗教：信仰と死生観」

日時：1月10日（日）14：00～15：30

会場：江戸東京博物館 大ホール

出演：近藤二郎（早稲田大学文学学術院教授・本展監修者）

参加費：無料

(3) 荒牧慶彦朗読会

日時：1月25日（月）12：00～12：40

会場：江戸東京博物館 大ホール

出演：荒牧慶彦（2.5次元俳優）

参加費：6,000円

(4) トークイベント「展覧会公式チューターQuizKnockと楽しむ古代エジプトの秘密」

日時：3月13日（土）1回目 14：30～15：30／2回目 17：00～18：00

会場：江戸東京博物館 大ホール

出演：QuizKnock こうちゃん、林輝幸、高松慶（ビデオ出演：伊沢拓司）

参加費：3,800円

担 当 杉山 哲司、岩崎 茜（事業企画課展示企画係）

### Ⅲ 資料収集

#### 1 資料収集

貴重な文化遺産を継承していくため、東京都と調整を図りながら厳選した資料収集を行った。

令和2年度は、資料収蔵委員会（収集部会・評価部会）を2回開催し、第1回目（11月4日）では購入資料を、第2回目（2月2日）では購入・寄贈資料を付議した。

(1) 令和2年度資料収集点数 (単位：点)

区 分	購 入	寄 贈	その他	計
標 本 資 料	258	337	3	598
図 書 資 料	531	0	2,042	2,573
映像音響資料	9	772	0	781
合 計	798	1,109	2,045	3,952



(2) 主な収集資料〔主な寄贈資料〕

分類	資料名
印刷物	絵葉書 大正 12. 9. 1 東京大震災実況
印刷物	大東亜戦争海軍美術
印刷物	大東亜戦争陸軍作戦記録画
静止画	師岡宏次「銀座関係写真」
静止画	高橋是清写真帖

2 資料制作

「火災保険特殊地図」90点の複製を制作した。

3 収蔵品の購入

常設展・企画展・特別展に有効に利用される資料、及び利用頻度が高く保全面で留意する必要がある資料を優先し、資料総体の消耗を防ぎつつ、魅力ある博物館運営が図れるよう、資料を購入した。

〔主な購入資料〕

分類	資料名
絵画	上野浅草図屏風
絵画	鯉図
絵画	日本橋風景図
生活民俗	恵比寿・大黒天像
生活民俗	刺子長半纏 龍虎図
生活民俗	山王祭礼静人形山車模型

#### IV 資料管理・保全

1 資料管理・保全

(1) 資料の修理

162点の修理を行った。

〔内訳〕

資料分類	点数
標本資料	162
絵画	4
工芸品	5
文書類	153
典籍	0
生活民俗	0
映像音響資料	0
図書資料	13

(2) 資料の収蔵

令和3年3月末日現在、611,430点（データ点数）を収蔵、管理している。

【内 訳】

標本資料	304,910点
映像音響資料	42,342点
図書資料	264,178点

(3) 資料の貸出

令和3年3月末日現在、博物館等の依頼に応じて、11件（98点）の資料を貸し出した。

(4) 寄託資料の更新

6件の寄託資料の更新を行い、3件の寄託資料を返却した。

## 2 コンピュータシステムの運営

資料の収集から資料の各種事業（常設・企画展示、調査研究、資料のメンテナンス、貸出等）への活用までを支援するとともに、来館者に対して図書室の端末等により資料の情報を文字と画像で提供するため、コンピュータシステム（資料情報システム）の管理及び運用を行った。

## V 調査・研究

### 1 都市歴史研究室における研究テーマ

(1) 年間特定研究「外からみた江戸東京」

- ①外国人がみた江戸東京
- ②地方人がみた江戸東京

(2) 共同研究

- ①比較都市研究 江戸と大坂（大阪歴史博物館との共同研究）
- ②在外日本コレクションの所在調査（国立歴史民俗博物館との共同研究）

### 2 書籍の編集・刊行

(1) 『東京都江戸東京博物館紀要 第11号』の刊行

発行年月日 令和3年3月30日

発行部数 1,400部

構成

1. 小山周子「当館所蔵 橋口五葉「本を読む女」（鉛筆素描）について—歌麿研究から制作への試作として—」
2. 沓沢博行「富士山縦覧場の経営にみる見世物興行の近代化」
3. 岩城紀子「米僮が観たジャワの踊り」
4. 大野和則「【史料紹介】「出納日記」—ある一家の家計簿に見る終戦直前・直後期の下町の暮らし—」
5. 市川寛明「陸尺入口人宿遠州屋長左衛門の経営実態と発展過程—「遠州屋長左衛門諸屋敷請状等雛形綴」を手がかりに」
6. 湯川説子「永井荷風と浮世絵版画の風景」

7. 春木晶子「菊池容齋・柴田是真・鈴木守一・加納夏雄合作《小塚原図》の趣向—松本楓湖筆《小塚原図》との比較を通して—」
8. 川口友子「江戸東京博物館所蔵型紙「清水コレクション」についての調査報告 その一」
9. 遠藤美織「『孝子善之丞感得伝』研究—絵入勸化本における地獄の表象と版本上の展開—」
10. 小酒井大悟「鹿嶋屋東店の慶事」
11. 齋藤慎一「江戸の改変—文禄・慶長前半期の様相—」

(2) 『江戸東京博物館史料叢書12 米屋田中家明治年間日記 1』の刊行

発行年月日 令和3年3月26日

発行部数 700部

構成

明治三庚午年 町用日記（四月二十八日～十二月三日）

日記 明治三庚午年（正月元旦～十二月大晦日）

日記 明治四辛未年（正月元旦～十二月大晦日）

日記 明治五壬申年（正月元旦～十二月二日）

明治七戌年分（一月一日～十二月三十一日）

明治八亥年分（一月一日～十二月廿六日）

語句解説

## VI 図書室等の運営

博物館資料として収集した図書の保存及び来館者への閲覧、レファレンスサービスを行った。

新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う博物館臨時休館により、4～5月は休室した。

閉室期間中（令和2年12月15日（月）～同年12月27日（日））は、蔵書整理、開架書籍の入替えなどを実施した。

### 1 図書室利用状況

入室者数	17,128人
閉架図書請求数	1,857冊
マイクロフィルム請求数	160件
図書複写申請数（モノクロ）	6,593枚
図書複写申請数（カラー）	611枚
マイクロフィルム複写申請数	4,311枚
レファレンス対応数	655件
インフォメーション対応数	1,025件
WEB-OPAC検索利用数	3,523,164件
ALC検索利用数	93,080件

### 2 夏休み！こども歴史学習相談

夏休みの自由研究や調べ学習に関するレファレンス対応を図書室で行った。実施にあたっては専用書架を設け、図書リストを作成し、事前周知を行った。

期 間 令和2年7月18日（土）～8月31日（月）  
 対応人数 129 人

### 3 図書室内ミニ展示

図書室が所蔵する資料から、話題性のあるテーマで特集展示を計4回行った。

展示テーマ	会 期	担 当
上野動物園のグラフ誌今昔 ：表紙をかざった人気者たち	6月2日～10月11日	楯石もも子（司書）
モダン東京の観察者：今和次郎と考現学	10月13日～1月29日	鳥越千尋（司書）
幕臣 渋沢栄一と将軍 徳川慶喜	1月30日～3月31日	栗原智久（司書）

### 4 特集図書コーナー

企画展・特別展や時事に合わせて図書の特集コーナーを設置した。

特集テーマ	会 期	担 当
特集「東京オリンピック・パラリンピック 関連図書」	6月2日～3月31日	小宮山めぐみ（司書）
特別展「奇才―江戸絵画の冒険者たち―」	6月2日～6月21日	井上美奈子（司書）
企画展「発掘された日本列島 2021」	6月13日～8月3日	濱岡智子（司書） 鵜城今日子（司書）
企画展「大東京の華～都市を彩るモダン文化」	8月25日～11月23日	濱岡智子（司書）
特別展「国立ベルリン・エジプト博物館所蔵 古代エジプト展 天地創造の神話」	11月21日～3月31日	楯石もも子（司書）
特集「和宮江戸へ―ふれた品物みた世界」	1月2日～2月23日	小宮山めぐみ（司書）

### 5 職場体験受入

江戸東京博物館で職場体験の受入をした中学校のうち、下記期間は図書室において、図書配架、図書出納サービス、図書装備、データ入力等の作業を行った。

令和2年11月11日 都立白鷗高等学校附属中学校 4人

## VII 教育普及

### 1 えどはくカルチャー

都市歴史研究室が行っている調査研究活動の成果をわかりやすく解説する講座、特別展・企画展の関連講座、合計56講座を開催した。

期 間 令和2年8月14日（水）～令和3年3月24日（水）

※新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う博物館臨時休館等により8月14日より再開した。

会 場 大ホール等

受 講 料 各講座 一般 800円（一部例外あり）

友の会、ボランティア 600円（同上）

受講者数 3,275人  
講座数 39講座

夏講座 計12回(816人) ※イタリックは外部講師

回数	実施日	講座名	講師	参加人数
1	8月19日(水)	江戸の不安と信仰①病を避ける凶像	沓沢博行	70
2	8月20日(木)	「庭園×エリアガイド」①六義園と駒込	田中実穂	50
3	9月2日(水)	「旧朝香宮邸(東京都庭園美術館本館)のちょっと通な楽しみ方」	板谷敏弘	45
4	9月2日(水)	「旧朝香宮邸(東京都庭園美術館本館)のちょっと通な楽しみ方」庭編	田中実穂	45
5	9月5日(土)	銭湯で元気になろう～銭湯の魅力と活用法	小林愛恵 荒木久美子	17
6	9月9日(水)	江戸の不安と信仰②「流行神」の地をめぐる	沓沢博行	70
7	9月10日(木)	「庭園×エリアガイド」②浴恩園跡と築地	田中実穂	68
8	9月11日(金)	「名所江戸百景」と「浪花百景」①ー浮世絵シリーズそれぞれの魅力	小山周子	118
9	9月17日(木)	日本刀の歴史	杉山哲司	86
10	9月18日(金)	1年ぶりの建築ばなし	米山勇	100
11	9月24日(木)	「庭園×エリアガイド」③向島百花園と向島	田中実穂	50
12	9月25日(金)	「名所江戸百景」と「浪花百景」②ー似ているところ・違うところ	小山周子	97

秋講座 計12回(1,241人)

回数	実施日	講座名	講師	参加人数
13	10月8日(木)	庭園×エリアガイド①尾張藩の戸山山荘跡をたどる	田中実穂	88
14	10月14日(水)	江戸の魚と料理法	沓沢博行	86
15	10月20日(火)	日本の住まいの源流	藤森照信	119

16	11月4日(水)	当館蔵「富嶽三十六景」を見る	小山周子	152
17	11月5日(木)	庭園×エリアガイド②高台と水辺の庭園 佐竹氏の庭をたどる	田中実穂	84
18	11月11日(水)	絵に見る隅田川の風物詩	朴美姫	90
19	11月12日(木)	文化財をゆったりマニアックに愛でる～上野編～	米山勇	144
20	12月1日(火)	江戸の本店	小酒井大悟	125
21	12月2日(水)	近世の天皇と勅使①近世の天皇・朝廷	杉山哲司	103
22	12月8日(火)	異文化を伝えた人-お雇い外国人モースの見た住まい-	小林淳一	83
23	12月9日(水)	近世の天皇と勅使②近世の奉幣使	杉山哲司	82
24	12月11日(金)	東京旨いもの文学案内	湯川説子	85

冬講座 計15回(1,218人)

回数	実施日	講座名	講師	参加人数
25	1月13日(水)	企画展「和宮 江戸へ-ふれた品物みた世界-」①祝いの文様-和宮ゆかりの品々-	川口 友子	62
26	1月14日(木)	文化財と写真	岡塚 章子	47
27	1月27日(水)	企画展「和宮 江戸へ-ふれた品物みた世界-」②和宮の人物像	岩立 将史	81
28	1月28日(木)	庭園×エリアガイド 旧安田庭園と両国	田中 実穂	73
29	2月5日(金)	日独交流160周年 160年前の日本は?～「古代エジプト展」の見どころとともに～	杉山 哲司	63
30	2月10日(水)	江戸の旅行と楽しみ方①お土産と名産品	沓沢 博行	106
31	2月19日(金)	昭和中後期の日用品と生活	新田 太郎	32
32	2月24日(水)	文化財をゆったりマニアックに愛でる～丸の内・有楽町編～	米山 勇	135
33	2月25日(木)	当館蔵 東洲斎写楽「市川鯉藏の竹村定之進」を見る	小山 周子	94
34	3月4日(木)	梅と桜 横から見るか、下から見るか	田中 実穂	95
35	3月5日(金)	江戸の芝居小屋-常設展示室の中村座-	飯塚 晴美	90

36	3月10日(水)	江戸の旅行と楽しみ方②江戸の温泉旅行	沓沢 博行	108
37	3月17日(水)	葛飾北斎が描いた隅田川	朴 美姫	118
38	3月23日(火)	当館蔵 夏目漱石「明暗」反故草稿	橋本 由起子	51
39	3月24日(水)	パリ万博を目指したある画家の記録・久保田米僊「渡航画報」-	岩城 紀子	63

## 2 国際交流事業

### (1) 日中韓博物館国際シンポジウム

東京都江戸東京博物館と中国・北京首都博物館、韓国・ソウル歴史博物館、中国・瀋陽故宮博物館（平成18年度より参加）の4館で首都における歴史博物館の交流の一環として、平成14年度から毎年輪番制で国際シンポジウムを開催している。

今年度の第19回日中韓博物館国際シンポジウムは、瀋陽故宮博物館で令和2年11月に開催の予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、中止となった。

### (2) ICOM（国際博物館会議）CAMOC（都市博物館のコレクション・活動国際委員会）会議

H31年度ICOM京都大会のCAMOC年次会議での当館職員による発表内容をCAMOC年報に寄稿し、掲載された。

寄稿者：小林淳一

テーマ：「グローバルゼーションと都市博物館の役割」

## 3 えどはく寄席

日 程 来館者数の多い時期に開催日を絞り、伝統芸能ウィーク・正月寄席・ファミリー寄席を実施した。

新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う臨時休館および本事業休止期間中に実施する予定であった26公演は、オンライン版えどはく寄席として動画配信した。

客 数 5,352人

再生回数 45,400回

内 容 伝統芸能の継承・普及及び常設展示室の賑わいの演出を目的に、常設展示室5階中村座前で、落語、漫才、紙切り、かつぼれ、太神楽、邦楽、ジャグリング、曲芸などを実演した。

### [実績一覧]

#### (1) 展示室内実施

日 付	演 目	出 演 者	観客数
10月2日	モダン東京の流行歌	東京大衆歌謡楽団	321
10月10日	江戸芸かつぼれ	桜川ぴん助社中	231
11月4日	太神楽、落語	鏡味仙成、柳家喬之助	509
11月10日	ワークショップ和楽器を楽しもう	富士松延治太夫	207

11月11日	ワークショップ和楽器を楽しもう	富士松延治太夫	99
11月14日	江戸芸かっぱれ	桜川ぴん助社中	329
11月15日	太神楽	翁家和助	339
11月17日	ワークショップ落語を楽しもう	三遊亭ときん、春風亭柳朝	459
11月18日	ワークショップ落語を楽しもう	三遊亭金馬、桂やまと	157
1月5日	獅子舞、 箏・尺八	古今亭志ん丸・三遊亭金八、 奥山益勢・武田旺山	459
1月6日	獅子舞、 箏・尺八	古今亭志ん丸・三遊亭金八、 奥山益勢・武田旺山	321
1月9日	江戸芸かっぱれ	桜川ぴん助社中	110
1月10日	俗曲、落語	桧山うめ吉、三遊亭ときん	205
1月11日	太神楽、落語	鏡味仙成、入船亭扇好	186
3月13日	江戸芸かっぱれ	桜川ぴん助社中	340
3月14日	パントマイム、太神楽	カンジヤマ・マイム、翁家和助	430
3月21日	新内	富士松延治太夫	280
3月28日	粹曲、ジャグリング	柳家小菊、ストレート松浦	370

(2) オンライン版

公開日	動画のタイトル	出演者	再生回数
7月3日	「オンライン版えどはく寄席 予告編」	三遊亭金馬、三遊亭金時	2,100
7月20日	落語「猫と金魚」	春風亭一蔵	2,193
7月20日	「太神楽」	鏡味仙志郎	756
7月21日	落語・怪談「藁人形」	入船亭扇辰	8,026
7月21日	「俗曲」	桧山うめ吉	1,298
7月22日	「紙切り」	林家二楽	1,068
7月22日	落語「強情灸」 「獅子舞」	三遊亭金八、古今亭志ん丸	1,124
7月23日	三遊亭金馬・三遊亭金時親子対談 落語「権兵衛狸」	三遊亭金馬・三遊亭金時	2,544
7月23日	「動物ものまね」	江戸家小猫	1,706
7月24日	落語・怪談「団子坂奇談」	入船亭扇治	3,156
7月24日	「粹曲」	柳家小菊	1,077
7月25日	落語「夏泥」	三遊亭ときん	1,078
7月25日	ジャグリング	ストレート松浦	726
7月26日	落語・怪談「牡丹灯籠」	三遊亭金時	1,983
7月26日	「木遣り・梯子乗り」	江戸消防記念会	539
7月27日	「音楽漫談」	のだゆき	1,150
7月27日	落語「がまの油」	三遊亭志う歌	1,234



7月27日	「太神楽」	鏡味仙成	678
7月28日	落語・怪談「真景累ヶ淵より豊志賀の死」	隅田川馬石	4,357
7月28日	浮世節	立花家橘之助	1,509
7月29日	落語「車内販売の女」	古今亭駒治	2,328
7月29日	「太神楽」	翁家和助・小花	483
7月30日	落語・怪談「乳房榎」	三遊亭萬窓	2,030
7月30日	パントマイム	カンジヤマ・マイム	552
7月31日	「新内流し」 「ワークショップ三味線大集合！」	富士松延治太夫	899
7月31日	「江戸芸かっぱれ」	櫻川びん助社中	806

#### 4 ふれあい体験教室

ふれあいボランティアが企画・運営する伝統的な文化や芸能の体験型事業や、高齢者や子供を対象とした参加型事業を実施した。今年度は新型コロナウイルスの影響により4月から10月までボランティア活動休止のため、予定していた教室が中止となった。11月から活動を再開したが、ボランティア主体でのワークショップの開催は難しく、11月以降の教室も中止となったため、1月に職員主催で「書初め体験」のワークショップを実施した。

実施回数 1件  
参加者数 26人

##### 【実績一覧】

日程	内容	人数
1月10日	書初め体験	26

#### 5 ミュージアムトーク

日 時 毎週金曜日の16時～16時15分  
回 数 計 24回  
参加者数 385人

学芸員による展示解説。企画展や常設展示各コーナーにおける展示内容を詳しく紹介した。

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮し、参加人数を20名以内、所用時間を15分に縮小して実施した。

##### 【実績一覧】

日 時	担 当	コーナー・テーマ	人数
10月2日	西村 直子	江戸の美	13
10月9日	津田 紘子	企画展「大東京の華」	16
10月16日	西村 直子	よみがえる東京	18

10月23日	菅井 薫	文明開化	18
10月30日	菅井 薫	文明開化	16
11月6日	川口 友子	町の暮らし	16
11月13日	津田 紘子	企画展「大東京の華」	14
11月20日	川口 友子	町の暮らし	9
11月27日	杓沢 博行	高度経済成長期の東京	11
12月4日	杓沢 博行	高度経済成長期の東京	14
12月11日	春木 晶子	江戸の四季と盛り場	16
12月18日	春木 晶子	江戸の四季と盛り場	15
1月8日	齋藤 慎一	企画展「和宮 江戸へ」	20
1月15日	川口 友子	企画展「和宮 江戸へ」	20
1月22日	川口 友子	町の暮らし	15
1月29日	徳川記念財団	企画展「和宮 江戸へ」	20
2月5日	川口 友子	町の暮らし	18
2月12日	徳川記念財団	企画展「和宮 江戸へ」	20
2月19日	齋藤 慎一	江戸城と町割り	16
2月26日	齋藤 慎一	江戸城と町割り	18
3月5日	川口 友子	町の暮らし	17
3月12日	大野	おくりもの	16
3月19日	杓沢 博行	モダン東京	15
3月26日	杓沢 博行	モダン東京	14

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月～9月は中止とした。

## 6 博物館ボランティア

市民とのコミュニケーションを豊かにし、市民の協力や協働のもとに生涯学習社会にふさわしい開かれた博物館を目指して館の活性化を図るため、江戸東京博物館（本館）では平成9年10月1日、江戸東京たてもの園（分館）では平成8年12月4日からボランティア制度の試行、実施を行った。

本年は、本館246名、分館154名体制であったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に伴い、本館では322件のガイド（11月・12月のみ活動）、分館では活動休止した。

### （1）本館ボランティア

#### ① 登録人数（令和3年3月31日現在）

展示ガイドボランティア 221名  
ふれあいボランティア 25名  
合計（延べ人数） 246名

#### ② 活動日時

展示ガイド

火曜日～日曜日（開館日） 13時～15時  
 活動できるボランティアの上限を1日6人として活動  
 ふれあいスタッフ  
 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に伴い活動中止

- ③ 活動内容  
 日本人及び外国人来館者に対する常設展の案内（日本語、英語、中国語、韓国語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、イタリア語）
- ④ 対応件数（令和2年4月～令和3年3月31日）
- |            |      |
|------------|------|
| 外国語による案内件数 | 8件   |
| 日本語による案内件数 | 314件 |
| 団体事前案内件数   | 0件   |
| スポット解説     | 0件   |

(2) 分館ボランティア

- ① 登録人数（令和3年3月31日現在） 154名
- ② 活動日時  
 火曜日～日曜日（開園日）  
 9時45分～17時（4月～9月）、9時45分～16時（10月～3月）  
 曜日班に分かれ毎日20～30名で活動
- ③ 活動内容  
 茅葺民家の囲炉裏・かまどでの燻煙、来園者へのガイド、たてもの園事業への協力
- ※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に伴い、分館ボランティアは活動休止

7 人材の育成

江戸東京の歴史と文化に関わる情報と博物館に対する理解を深めるため、さまざまな研修等を実施し、人材育成を図った。

(1) 学芸員実習の受入れ

将来の博物館を担う人材の育成と、当館の博物館活動の社会還元のために、学芸員資格取得に必要な博物館実習を受け入れた。

申込数 25校  
 受入者数 20名  
 期間 令和2年8月26日（水）～9月3日（木）

カリキュラム

	実施日	スケジュール	実施内容	実施形式	担当係
1	8月26日 (水)	午前	【オリエンテーション】事業企画課長挨拶、実習担当者紹介、実習生自己紹介、諸注意、保険料徴収		展示事業係
			【江戸東京博物館の概要】		副館長
		午後	【博物館・学芸員の現状と課題】	講義	展示事業係
			【常設展示・教育普及活動】常設展示、教育普及、ボランティア	講義	事業企画課長
			【事務連絡・担当作品選定】		展示事業係

			【常設展示見学・解散】動線確認・見学	見学	展示事業係
2	8月27日 (木)	午前	【朝会】日誌回収、事務連絡		展示事業係
			【資料の収集と保管】資料の収集と保管	講義	資料係
			【バックヤード・収蔵庫見学】見学	見学	資料係
		午後	【資料の収集・撮影・保管】資料カード作成、掛軸・巻子の扱い、写真撮影	実習	展示事業係
			【事務連絡】		展示事業係
3	8月28日 (金)	午前	【朝会】日誌回収、事務連絡		展示事業係
			【特別展・企画展】展覧会の作り方、展示実習について	講義	展示事業係
		午後	【展示実習】図書室の使い方	講義	司書
			【展示実習】準備構想（展覧会基本計画の立案、チラシ作成、キャプションの概要）	実習	展示事業係
			【事務連絡】事務連絡（たてもの園実習について）		展示事業係
4	9月1日 (火)	午前	【朝会】日誌回収・事務連絡		展示事業係
			【たてもの園】概要・普及事業	講義	たてもの園園長
			【たてもの園】課題の説明と園内見学	実習	たてもの園係
		午後	【たてもの園】グループワーク	実習	たてもの園係
			【たてもの園】グループワーク発表、講評	実習	たてもの園係
			【事務連絡】		展示事業係
5	9月2日 (水)	午前	【朝会】日誌回収、事務連絡、展覧会基本計画・チラシ案提出		展示事業係
			【展示実習】展示準備（演示具選定・会場設営）	実習	展示事業係
			【展示実習】展示準備（キャプション等）	実習	展示事業係
		午後	【展示実習】 A班：展示構想・チラシキャプション検討会 B班：展示作業（資料搬入・演示具搬入・展示作業）	実習	展示事業係
			【事務連絡】事務連絡		展示事業係
6	9月5日 (木)	午前	【朝会】日誌回収、事務連絡		展示事業係
			【展示実習】 A班：展示作業（資料搬入・演示具搬入・展示作業）	実習	展示事業係

			B班：展示構想・チラシキャプション検討会		
		午後	【展示実習】 A班：継続 B班：継続	実習	展示事業係
			【片付け】片付け	実習	展示事業係
			【展示実習】講評	実習	展示事業係
			【学芸員実習まとめ】反省会、事務連絡		展示事業係

## (2) 博学連携

当館の入館者増とリピーターの確保及び平成14年度から実施された完全学校週五日制と「総合的学習」に対応するため、博物館と学校との連携事業を展開した。当館を学習の場として希望する生徒を対象に「訪問学習」を実施した。

〈訪問学習の実施〉

職場訪問の実施

参加人数 5人

参加学校数 1校（中学校1）

## (3) その他の研修受入れ

### ① インターンシップ(令和2年7月～令和3年2月)

参加人数 1名

### ② 首都大学東京現場体験型インターンシップ

受け入れを予定していたが、新型コロナウイルス感染症対策のため、大学から中止の申し入れがあり、本年度は実施しなかった。

## VIII 施設維持管理・貸出等

### 1 博物館管理運営東京都江戸東京博物館（本館及び分館）の指定管理者として、館の円滑な管理運営を図るため、各種会議・委員会を開催した。

#### (1) 東京都江戸東京博物館運営委員会

館の運営及び事業活動について、広い視野から助言を得、適正かつ円滑な館運営に資するため、東京都江戸東京博物館運営委員会を設置している。令和2年度は新型コロナウイルス感染症が拡大したため、開催しなかった。

#### ○ 東京都江戸東京博物館運営委員会委員（令和3年3月現在）

会 長 市 村 佑 一（江戸川学園理事、前江戸川大学学長）

副 会 長 久留島 浩（前国立歴史民俗博物館館長）

委 員 池 山 世津子（元渋谷区教育長）

委 員 伊 東 孝（日本イコモス国内委員会「技術遺産小委員会」主査、元日本大学教授）

委 員 薄 井 和 男（神奈川県立歴史博物館館長）

- 委員 越澤 明 (北海道大学名誉教授、一般財団法人住宅保証支援機構理事長)
- 委員 嵯峨 実允 (東京都私立中高等学校協会推薦 学校法人町田学園理事長)
- 委員 吉村 潔 (全国小学校社会科研究協議会推薦 世田谷区立烏山北小学校校長)
- 委員 峰岸 純夫 (首都大学東京名誉教授)
- 委員 吉見 俊哉 (東京大学大学院情報学環・学際情報学府教授)

○令和2年度第1回東京都江戸東京博物館運営委員会復元建造物部会  
今回は書面による開催となった。

審議事項

- ・小出邸 耐震補強工事実施設計について
- ・子宝湯 バリアフリー化工事実施設計について

○東京都江戸東京博物館運営委員会復元建造物部会専門委員 (令和3年3月末現在)

- 部会長 中谷 礼二 (早稲田大学理工学術院創造理工学部教授)
- 専門委員 津村 泰範 (長岡造形大学造形学部建築・環境デザイン学科准教授)
- 専門委員 山崎 鯛介 (東京工業大学環境・社会理工学院建築学系准教授)

## (2) 外部評価委員会

当該年度の事業実績につき、設定目標が効果的に実行されているか館内部において自己評価し、事務改善に結び付けるために内部評価を行うとともに、その内部評価による事業実績報告について、客観的な視点から、検証を行うため外部評価委員会を設置している。

○令和2年度東京都江戸東京博物館外部評価委員会

今回は書面による開催となった

- 内容
- 1 平成31年度外部評価総合評定について
  - 2 令和2年度事業計画について

○東京都江戸東京博物館外部評価委員会委員

- 委員長 半田 昌之 (日本博物館協会専務理事)
- 委員 沓澤 宣賢 (東海大学教授)
- 委員 村田 孝子 (ポーラ文化研究所 研究員)
- 委員 後藤 治 (工学院大学教授)
- 委員 児島 薫 (実践女子大学教授)

○令和2年度江戸東京たてもの園外部評価委員会

今回は書面による開催となった。

- 内容
- 1 令和2年度外部評価総合評定について
  - 2 令和3年度事業計画について

○江戸東京たてもの園外部評価委員会委員 (令和3年3月末現在)

- 委員 安西 香月 (三鷹の森ジブリ美術館館長)

委員	小沢朝江	(東海大学教授)
委員	小野一之	(府中市郷土の森博物館館長)
委員	藤井恵介	(東京大学名誉教授)
委員	藤本裕	(小金井市教育委員会生涯学習部長)

## 2 本館維持管理

東京都江戸東京博物館の施設・設備及び物品の維持管理、観覧料等の徴収事務、利用者サービス業務等を行った。

伝統文化発信の場としての機能を強化し、多くの都民の方々が伝統芸能の魅力に触れることができるよう、平成29年10月から実施していたホール等の改修工事を終え、令和元年8月、貸出施設をリニューアルオープンした

「東京都江戸東京博物館条例」に基づき、江戸及び東京の歴史と文化の振興に資する講演会、講習会、研究会、鑑賞会等を実施する団体に対し貸出した日数は、次のとおりであった。

大ホール109日、小ホール102日、会議室68日、学習室（合計）400日、特別展示室211日

## 3 たてもの園維持管理

江戸東京たてもの園の施設・設備及び物品の維持管理、観覧料等の徴収事務、利用者サービス業務等を行った。

## 4 野外収蔵（庭園保全管理）

江戸東京たてもの園内の庭園保全のため、植栽の維持・管理業務等を行った。

## 5 AVシステムの運営

「館内CATV」「文字ディスプレイ」及び「展示解説システム」により施設・催事案内や常設展示の解説を行った行うとともに、「映像ライブラリー」において江戸東京に関連する映像ソフトを提供した。

〈映像ライブラリー〉

設置ブース数	14台（最大28人同時利用可）
映像ソフト数	456タイトル（平成24年3月31日現在）
アクセス回数	2,690回（令和2年6月2日～令和3年3月31日）

（年間目標利用回数10,000回／達成率26.9%）

「映像ライブラリー」では、特別展・企画展や年中行事等に合わせ、毎月5作品ずつ「おすすめ作品」を選定している。館内各種案内映像とちらして紹介し、利用の活性化を図っている。

## 広報事業

### 1 本館

種別	名称	実績
館内案内	江戸東京博物館案内リーフレット	日本語版 27,000部 英語版 4,000部 フランス語版 1,000部 中国語・簡体字 2,000部 中国語・繁体字 2,000部 韓国語版 2,000部 合計 38,000部
定期刊行物	江戸東京博物館ニュース	日本語版・英語版年4回発行 日本語版 計 240,000部 英語版 計 80,000部
取材対応		新聞・テレビ番組などによる取材に対応した。 対応件数 346件
インターネットホームページ	日本語版、英語版、中国語版、ハングル版	わかりやすいホームページの運用を目指した。 アクセス件数 5,069,646件
スマートフォンサイト	日本語版、英語版、中国語版、ハングル版	ホームページと連動したスマートフォンサイトでの情報発信
その他の広報	PR活動	企画展プレス内覧会 3回
	有料広告の出稿	SNS広告 10日間
	ソーシャルメディアの活用	Twitterフォロワー数23,299人 Facebookフォロワー数1,667人

### 2 分館

種別	名称	実績
館内案内ガイド	江戸東京たてもの園案内リーフレット	日本語版 150,000部 英語版 20,000部 中国語版(簡体字) 3,000部 中国語版(繁体字) 3,000部 韓国語版 1,500部 合計 177,500部
定期刊行物	たてもの園だより	年2回 延22,000部
取材対応		新聞・テレビ番組などによる取材に対応した件数 233件
その他広報	有料広告の出稿	新型コロナウイルスの影響により事業の実施もままならないため、有料広告は行わなかった。



【ホームページ・SNSの活用】

(1) ホームページアクセス件数（令和2年3月末現在）8,844,216件

（たてもの園： 5,445,045件）

(2) ツイッターフォロワー数（令和2年3月末現在）22,751人

（たてもの園： 23,950人）

(3) ブログ、ツイッター、フェイスブックにて随時情報発信

3 読売新聞「江戸博 蔵めぐり」掲載実績

回	掲載日	執筆者	資料名	タイトル
1	7月18日	西村直子	『東京府史蹟』	幕府の高潮施策 伝える
2	8月22日	小林愛恵	「子宝湯」兎毛通し	心も温める銭湯の「顔」
3	8月29日	栗屋朋子	浮世美人寄花笠森の婦人卯花（鍵屋お仙）	看板娘 花になぞらえ
4	9月5日	落合則子	高橋泥舟の「履歴」	慶喜の「進退」責任全う
5	9月26日	津田紘子	絵葉書「日本橋ヨリ三越呉服店ヲ望ム」	近代化の道程 カラーで
6	10月3日	沓沢博行	人魚の出現とその予言を報じた刷物	疫病流行 救い求めて
7	10月17日	津田紘子	少女買物競争双六	デパート あがりは最上階
8	10月24日	西村直子	当世遊里美人合 たち花	お座敷支度 生き生きと
9	10月31日	津田紘子	中央停車場建築（東京駅建設写真）	丸の内駅舎 建設中の姿
10	11月7日	小林愛恵	「子宝湯」ペンキ絵	絶景富士 ゆったり旅気分
11	11月21日	松井かおる	東京空襲スケッチ B29 の焼夷弾投下による三個所の火災を望む	下町襲った夜の爆撃
12	11月28日	米山勇	朝野新聞社（模型）	西洋古典建築に和の意匠
13	12月5日	菅井薫	輸出用茶箱英文ラベル THISTLE CHOP	浮世絵師がデザイン
14	1月16日	齋藤慎一	村梨子葵葉菊紋散花桐唐草文蒔絵	和宮迎えた婚礼調度品
15	1月23日	橋本由起子	大正震災木版画集 焼残りたる浅草観音堂	災禍の向こうに「奇跡」
16	1月30日	川口友子	紺綸子地竹雌雄鶏図刺繍 袱紗	多彩な色糸 陰影鮮やかに
17	2月6日	春木晶子	駱駝考	病除け 異国の動物に祈り
18	2月20日	松井かおる	高橋是清像	日銀総裁就任時の贈り物
19	2月27日	杉山哲司	薙刀 銘 長曾祢興里入道帟徹	地铁に潤い 最上の切れ味
20	3月6日	菅井薫	教導立志基福地源一郎	西南戦争報道 功績伝える
21	3月20日	大野和則	占領下日本製 柱時計	「占領下」輸出品に表示義務
22	3月27日	西村直子	江戸名所 吉原仲の町桜時	満開の桜 花魁道中